

文化史学科 カリキュラムツリー



卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

文芸学部では所定の単位を修得し、提出した卒業論文が合格することをもって、次の条件を満たしたものとみなし、卒業を認定します。

- 1 人間と文化はもちろん、自然や社会の領域についても広範に学修し、教養を養うとともに、それに対する感受性を開発し、自らの個性を見極め、それを啓発していること。
- 2 文化事象について、必要な調査・分析・考察によって論理的に問題を解決し得ること。
- 3 言語(日本語・外国語)の運用に習熟し、的確な理解力・表現力を備えていること。
- 4 専門分野の学問について、基礎的な知識を修得し、その方法論に実践的に習熟し、各自の研究に応用し得ること。
- 5 歴史的・国際的視野のもと、社会人としての責任を自覚し、社会の発展に創造的に貢献する志を養っていること。